

放射線科画像診断報告書

(診療情報提供書)

患者ID	■■■■■	検査	MR	外来
NAME	■■■■■	依頼医	院内 消化器内科 ■■■■■ 先生	
年齢	79Y	放射線科		
性別	M	備考	住所・電話番号・診断名	
検査日	2010年03月31日		紹介目的・既往歴・家族歴	

<臨床情報>

肝S2、S5に腫瘤を疑われている
胆石もあり

<画像所見>

腹部MRI

肝右葉後区に直径41mm大の動脈相での造影効果/wash outの所見が認められ肝細胞相にてEOBの造影不良が認められています。HCCに矛盾しない所見と考えます。肝S2にも直径19mm大にEOB造影不良領域が認められています。動脈相では淡い造影効果として同定されていますが嚢胞/血管腫を疑わせるT2強調画像著明高信号領域は明らかではありません。多発HCC病変の所見と考えます。

胆嚢背側はT2強調画像で円型の低信号として認められdebris/多発する微小な胆石の所見と考えます。

<Impression>

肝S5/S2にHCCを疑わせる腫瘤の形成が認められています。ダイナミック検査/PET/血管造影にて精査として下さい。
多発胆石/debrisの所見が認められています。

別紙の参照画像をご覧下さい。

読影医: 土本 正 印 報告日: 2010/4/2

患者ID



検査日 2010年03月31日

外来

患者名

依頼医 院内 消化器内科 [Redacted] 先生

NAME

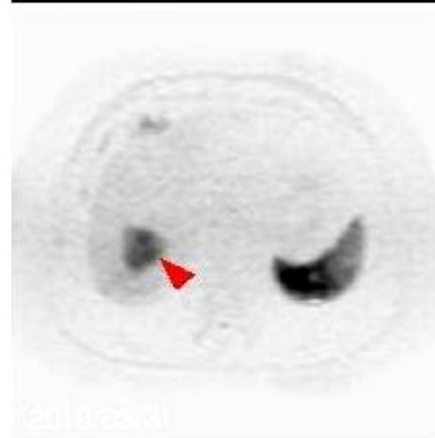
備考

年齢 79Y

性別 M

検査 MR

参照画像



読影医: 土本 正 印 報告日: 2010/4/2

